

必ず教員になる。

～本気の仲間と過ごす充実の4年間～

4年間の流れ

活動内容

ここに注目!

1年

前期

- 入学オリエンテーションで、高校とは異なるシステムを丁寧に説明。
- 担任制度の下、同じ目標を持つ友人を作る。
- 特別支援学校教諭一種免許のための履修スタート。
- ヤマトプラン スタート(学校現場体験) ← 金曜日の午後は授業を設定せずにボランティアに参加しやすい時間割設定。

新しい環境に対する不安を解消して大学生活をスタート。先生にも友人にも相談しやすい環境です。

どの専攻でも希望すれば履修できます。今や、特別支援の専門知識は全ての教員にとって必須です。

吹田市内の小中でボランティア活動。1年前期から現場で経験を積めるのは大和だけ。吹田市と連携協定を結んでいるので安心。

後期

- オリエンテーションで教員になりたい気持ちを再確認。
- 教科教育法の授業スタート ←
- ヤマトプラン継続中
- アメリカ西海岸短期研修(希望者) ←

いよいよ教科教育法が始まります。すでにヤマトプランで学校現場を知っているので、指導案を書くにも熱が入ります。

ロサンゼルスで約10日間の研修。現地の学校を訪問するなどアメリカの教育現場を体験。

2年

前期

- 実習予定校、ヤマトプランでお世話になった学校などで長期インターンシップ
- 各教科教育法の授業では、徹底的に模擬授業を行う。←

この経験が採用試験で活きてきます。エントリーシート、小論文、面接など全ての面でプラスに働きます。

現場経験が豊かな教員が、指導案作成や模擬授業をしっかりと指導。ノウハウを伝授する場です。

後期

- 幼稚園実習(幼稚園免許取得者のみ)
- 保育士国家試験受験(希望者のみ)

3年

前期

- 卒業研究I(ゼミ)所属。←
- 小学校、中学校教育実習 ←

4年での卒業論文作成に向けて、自分で課題を発見し研究を進めてゼミの中で発表します。

いよいよ小中での実習です。今まで学んだことを信じて教壇に立ちます。

後期

- 小学校、中学校教育実習 ←
- 教員採用試験対策が本格スタート

3年後期は、実習とインターンシップが中心。とことん実践力を磨くとともに、教員採用試験を意識した学力向上対策を進めます。

4年

前期

- 教員採用試験対策がピークに。←
- 教員採用試験1次試験(7月下旬まで) ←
- 教員採用試験2次試験(8月～9月)

面接対策、小論文対策など合格に向けて学年全体で取り組みます。

いよいよ教員採用試験がスタート。これまで培った実力を発揮!

後期

- 教員採用試験合格発表
- 特別支援学校実習
- 卒業論文作成 ←
- 卒業式

大学生活の集大成、卒論を仕上げます。興味のあることを徹底的に調べて論文を作成。